

専門研修「薬事監視」

【日時】	令和4年1月18日(火) 9:00~17:00
【会場】	特別区職員研修所
【受講者数】	32名
【講師】	<ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働省 医薬・生活衛生局 総務課 職員 ・東京都健康安全研究センター 広域監視部 薬事監視指導課 職員 ・一般社団法人日本漢方協会 理事 渡辺 方乃 氏 ・公益社団法人東京都薬剤師会 常務理事 根本 陽充 氏 理事 伊藤 威 氏
【研修内容】	<p><目的> 薬機法など業務に関する専門知識を習得し、監視・相談などの職務遂行能力の向上を図る。</p> <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ①オンライン服薬指導を含む薬機法改正(講義) ②地域連携薬局、専門医療機関連携薬局等の認定制度(講義) ③漢方理論の基礎知識(講義) ④無菌調剤と在宅医療(講義) <div style="text-align: right;">  <p><講義の様子></p> </div>
【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・薬局がどういう存在であり、どういった役割を求められていくのかを改めて理解することができ、年度内の薬機法改正の内容も注視していこうと思いました。 ・漢方製剤は監視の機会も少なく、知識を広げる機会も少なかったのですが、基礎知識から監視の要点まで幅広くお話いただいて、とても貴重な時間でした。 ・地域包括ケアシステムに関する講義内容を踏まえて、無菌調剤に関する説明を受けられたため、勉強になりました。